

平成29年8月7日
東部農林振興センター松江農業普及部安来支所

標 題	JAしまねやすぎ花卉部会がSOトルコギキョウをFAJ等でPR
-----	--------------------------------

(ダイジェスト)

JAしまねやすぎ花卉部会が日本最大の花き市場である東京大田市場花き部の(株)フラワーオークションジャパンが開催する「FAJマルシェ in 大田市場仲卸通り2017 summer」に全国29産地の一つとして出展し安来産SOトルコギキョウをPRしました。

※SOトルコギキョウ：トルコギキョウ島根オリジナル品種

県内有数の花き産地である安来市ではトルコギキョウやキク、ハイブリッドスターチスなど様々な切り花を生産しており、県内はもとより東京から広島までの県外10市場に出荷しています。

主要品目であるトルコギキョウは初夏の6月から11月まで継続して出荷していますが、高温期の夏季には日持ちが良く特徴的な花色を有するSOトルコギキョウを主体に生産しています。本年産の出荷が本格化する時期を迎えたことから、「FAJマルシェ in 大田市場仲卸通り2017 summer」に出展し、安来産SOトルコギキョウを仲卸や生花店にアピールしました。

今回で4回目の出展になりますが、出荷量が少なく知名度が低いことや他にも多くの産地がトルコギキョウを出展していたことから販売には苦労しました。一方で、SOトルコギキョウは花色に特徴があり日持ちが良いとまとめ買いされる生花店もありました。

また、出荷市場とも意見交換を行いオリジナル品種の重要性を再認識しました。

安来市では、SOトルコギキョウを活用し夏季から秋まで出荷できる特色ある産地形成を目指してしています。

当支所では関係機関と連携しトルコギキョウの産地育成を推進し安来市の花き産地の活性化を図ることにしています。



来場者にPRする部会長



マルシェでの販売状況